

- 1-28.
- Kishii, T., 1999. A check-list of the family Elateridae from Japan (Coleoptera). Bulletin of the Heian High School, Kyoto, (42): 1-144.
- Lewis, G., 1894. On the Elateridae of Japan. Annals and Magazine of Natural History, (6) 13: 26-48.
- 水野弘造・岸井 尚, 2014. コメツキムシ科 (1). 大阪市立自然史博物館所蔵コウチュウ目録 (3). 大阪市立自然史博物館収蔵資料目録, 46: 113-198.
- 内藤準哉・有本久之, 2018. 沖永良部島におけるコメツキムシ科甲虫2種の記録. さやばねニューシリーズ, (31): 30-31.
- Ôhira, H., 1967. The Elateridae of the Ryukyu archipelago, I (Coleoptera). Transactions of the Shikoku Entomological Society, 9: 95-106.
- 大平仁夫, 1975. 九州に産するコメツキムシ科の珍種 (14). 北九州の昆蟲, 21: 71-73.
- 大平仁夫, 1986. 九州に産するコメツキムシ科の珍種 (22). 北九州の昆蟲, 33: 1-2, 1 pl.
- 大平仁夫, 1987. オオハナコメツキについて. 昆虫学評論, 52: 73-76, pls. 1-2.
- 大平仁夫, 1995. 日本産ケシツブサビキコリについて. Elytra, Tokyo, 23: 193-194.
- Ôhira, H., 1999. New or little-known Elateridae (Coleoptera) from Japan. Elytra, Tokyo, 27: 409-416.
- 大平仁夫, 1999. 日本産オオハナコメツキ属の種について. 比和科学博物館研究報告, (38): 349-355, pls. I-III.
- 大平仁夫, 2000. 栗原隆氏採集の3月の石垣島のコメツキムシ. 北九州の昆蟲, 47: 104.
- 大平仁夫, 2001. ケシツブスナサビキコリ熊本県で採集. 甲虫ニュース, (135): 10-11.
- 大平仁夫, 2004. 沖縄本島産アマミコガタノサビコメツキ雌の形態. 甲虫ニュース, (148): 7-8.
- 大平仁夫, 2009. 徳之島のコメツキムシ若干種の記録. 甲虫ニュース, (167): 5-6.
- 大平仁夫・黒田裕次, 2002. 沖縄本島産アマミコガタノサビコメツキ. 甲虫ニュース, (139): 18.
- 大平仁夫・鈴木 互, 1985. コメツキムシ科. 黒澤良彦・久松定成・佐々治寛之編著, 原色日本甲虫図鑑 (III): 52-92, 97 (pls. 10-15). 保育社, 大阪.
- Suzuki, W., 2001. New record of *Rismethus ryukuensis* (Coleoptera, Elateridae) from the island of Ltao, Taiwan. Elytra, Tokyo, 29: 464.
- 鈴木 互, 2003. 沖縄県伊是名島で採集されたケシツブスナサビキコリの記録. 月刊むし, (394): 30.
- 鈴木 互, 2014. 久米島未記録のコメツキムシ2種. さやばねニューシリーズ, (14): 7.
- 鈴木 互・乙部 宏, 2013. 久米島から採集された興味あるコメツキムシについて. さやばねニューシリーズ, (10): 5-12.
- 吉田正隆・黒田裕次, 2001. 2000年沖縄本島北部調査記. 徳島昆虫, (12): 25-30.

(2019年9月24日受領, 2019年11月15日受理)

## 【短報】キイロモモフトカッコウムシの四国における初記録

キイロモモフトカッコウムシ *Iwawakia femorata* Miyatake, 1985 は, 名前の通り, 太い後脚腿節するモモフトカッコウムシ属の一種である. 本種は「原色日本甲虫図鑑 (III)」で図示され (宮武, 1985), Sato (2002) により近畿地方 (大阪府, 京都府, 奈良県, 和歌山県) の標本に基づき再記載されたが, 以降追加記録がなかった. 徳島県大滝山にて本種を複数個体採集したので, 本報告にて四国より初めて

記録する.

2♂ 2♀, 徳島県美馬市脇町大滝山西照神社境内 (標高 930 m), 14. VII. 2019 (図 1, 2), 脇採集 (ライトトラップ)・愛媛大学博物館保管.

採集日は瀬戸内むしの会の夜間採集会が行われており, 採集個体は全て, 小雨が降る中, 深夜 0 時から 2 時にかけてライトトラップに飛来した.

末筆ながら, ライトトラップを設置していただいた瀬戸内のむしの会の皆様, 本報告にあたり諸々ご助言いただいた宇都宮靖博, 藤本博文, 酒井香, 吉富博之の諸氏に厚く御礼申し上げる.

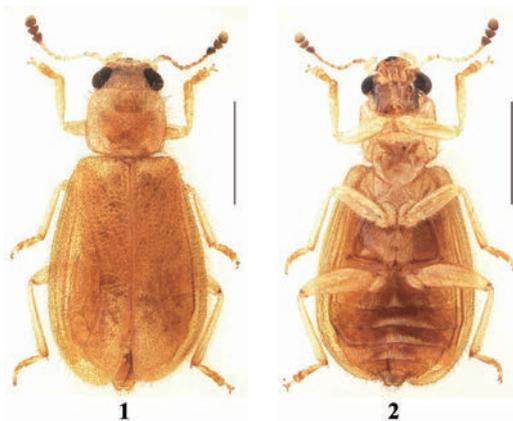


図 1. キイロモモフトカッコウムシ♂, 背面 (スケール 2 mm). 図 2. 同, 腹面 (スケール 2 mm).

## 引用文献

- 宮武睦夫, 1985. カッコウムシ科. 黒澤良彦・久松定成・佐々治寛之 (編著), 原色日本甲虫図鑑 (III): 151-160 (incl. pls. 24, 25). 保育社, 大阪.
- Sato, S., 2002. Notes on the genus *Iwawakia*, with description of a new species from central Japan (Coleoptera, Cleridae). Japanese Journal of systematic Entomology, 8 (1): 109-114.

(脇 悠太 761-0701 三木町大字池戸 2393  
香川大学農学部応用生物科学科)  
(村上広将 790-8566 松山市樽味 3-5-7  
愛媛大学農学部環境昆虫学研究室)